

平成 26 年度みやざき就農相談会を開催しました

県内で農業を始めたい・農業法人等に勤めたい方を対象とした「みやざき就農相談会」を 10 月 5 日の日曜日に JA・アズムホール本館大研修室で開催しました。(当公社・県農業会議・JA 宮崎中央会主催) 開催日当日の朝は台風 18 号が宮崎に向かって接近している状況でありましたが、荒れ模様の中 55 名の方に来場していただきました。

相談会では、[就農・就職総合相談]、[研修・就農支援制度相談]、[農地・ハウス・機械相談]、[先進農家相談]、[会社就職説明] コーナーを設け、「農業は初めて。定年後に農業をしたい。」「農作業アルバイト中で、自営就農に興味があるので就農までの流れを知りたい。」等の相談を受けました。

農業法人就職に関する相談も多く、10 戸の農業法人等の代表者や人事担当者、ハローワークの農林漁業就職支援担当者に、会社概要・求人内容説明や個別相談等の対応をしていただきました。

今回の就農相談会をきっかけに就農を目指す方もおり、面談や短期農業体験の実施など継続的な対応を行っています。 **【担い手支援課】**



平成 26 年度農地中間管理事業第 2 回公募の結果について

市町村別借受希望農用地面積一覧
(募集期間：平成26年10月1日～11月10日)

市町村名	借受希望者数	借受希望農用地面積 (単位:㎡)
国富町	1	5,000
綾町	1	2,000
日南市	126	2,043,747
串間市	17	463,000
都城市	227	12,661,929
三股町	13	129,000
小林市	101	2,382,000
えびの市	72	3,285,500
高原町	156	5,779,300
西都市	19	2,037,600
高鍋町	14	136,800
新富町	8	187,000
木城町	25	2,161,000
川南町	24	506,100
都農町	2	110,000
延岡市	2	70,000
門川町	3	11,228
美郷町	15	77,500
椎葉村	13	34,000
五ヶ瀬町	1	1,000
計	840	32,083,704
※実経営体	648	

平成 26 年度の農地中間管理事業は、早いもので第 2 回目の公募を終了しました。前回は 7 月 1 日から 7 月 30 日の募集で、101 経営体から 693.5ha の応募がありました。

今回は 10 月 1 日から 11 月 10 日まで公募した結果、684 経営体からの応募があり、借受希望面積は 3,208.4ha となりました。市町村別に見ますと、今回最も借受希望面積が多かったのは都城市で、114 経営体から 1,266ha の応募でした。

これは、市町村・農業委員会・農協・支庁及び各農林振興局による熱心な説明会等により、事業の趣旨が周知されてきた成果ではないかと考えています。

今後は、これらの担い手のため、機構に農地を貸し付ける貸し手の掘り起こしを行い、出来る限りの利用権設定を進めていかなければなりません。

関係機関との今まで以上の連携が必要となってきます。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。【農地第一・二課】

綾町肉用牛総合支援センター稼働



【↑写真：施設全景】

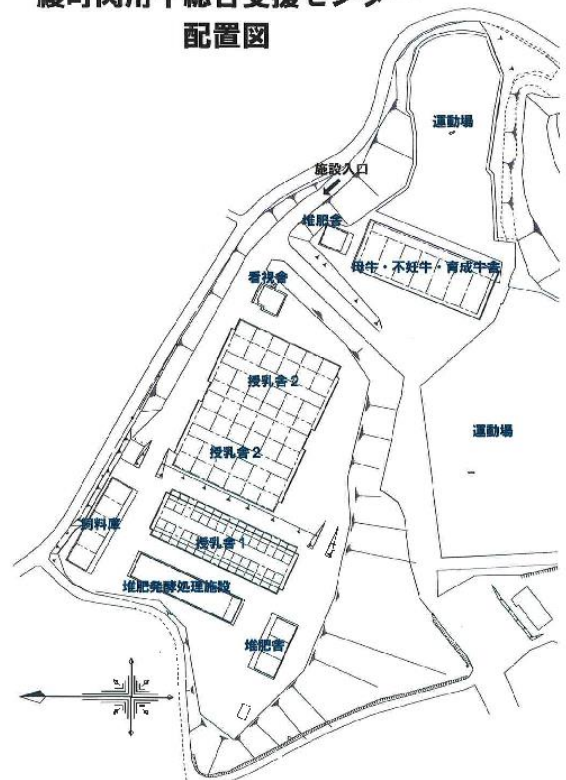
平成 24 年度から当公社で「畜産担い手育成総合整備事業」により整備を行ってきました『綾町肉用牛総合支援センター』が竣工し、26 年 11 月より稼働しました。

綾町では、農業を町の重要な産業として位置付け、かつ、畜産が自然生態系の農業の基軸であるという意義のもと耕畜連携の強化を図りながら、耕種部門と畜産部門のバランスがとれた農業経営の確立をめざしています。

しかしながら、近年の燃油、飼料価格高騰による生産費の増加や高齢化、担い手不足により、畜産を取り巻く情勢は厳しい状況が続いており、10 年後、20 年後の将来を見据えると、産地としての生産基盤が衰退していくことが懸念されています。

そのため、当支援センターを核とした繁殖牛や育成牛、子牛等総合的な預託事業を展開することにより、新たな肉用牛経営システムを構築し、生産者の労力低減や一年一産に向けた生産性の向上につなげ、併せて、余剰労働力や施設を活用して肉用牛の飼養規模拡大、他品目への転換・産地化等の総合的な営農体系の確立を図り、畜産業の振興はもとより、町全体の農業振興の発展に役立てて頂きたいと思えます。【畜産施設課】

綾町肉用牛総合支援センター 配置図



【施設の概要】

・ 飼料畑造成面積	1. 61 ha	
・ 施設用地造成面積	1. 81 ha	
・ 施設整備		
	授乳牛舎	3棟
	繁殖・不妊・育成牛舎	1棟
	飼料庫	1棟
	堆肥舎	2棟
	堆肥発酵処理施設	1棟
	看視舎	1棟

六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画を新たに4件認定

この度、六次産業化・地産地消法に基づき、4件の総合化事業計画が国（農林水産大臣）の認定を受けました。今回の認定により、宮崎県内では、平成23年度からの累計で75件の計画が認定され、全国4位、九州1位の認定件数となりました。これらの取組は事業者の努力はもとより、サポーターをはじめ国、県、市町村等関係機関の連携の成果だと考えております。

認定を受けられた事業者皆様の計画実現に向けて、引き続きフォローアップしてまいります。

	事業者	事業名	作目	市町村
1	長友良夫	自ら生産する赤クローバーの花を使用したブレンド茶の加工品製造と販売事業	その他	宮崎市
2	下石正秋	三股町の特産品プロジェクトと連携した「みまたんごま」の商品化と加工・販売事業	特産	三股町
3	(有)シードカルチャー	自社の自然生態系農業で生産した農産物を用いた加工品の製造・販売事業	野菜	綾町
4	成合利浩	日向地域の特産品であるへべすを使った「生へべす搾り」「へべす果皮ペースト」の加工・販売事業	果樹	日向市

「平成26年度みやざき6次産業化チャレンジ塾」が閉講

6次産業化を目指す農林漁業者や支援する指導者を対象とした「みやざき6次産業化チャレンジ塾」の閉講式を11月11日に宮崎市の「ニューウェルシティ宮崎」で開催しました。

当チャレンジ塾は、農林漁業者を対象とした「グローバル農業法人コース」33名、指導者を対象とした「6次化推進プロデューサー育成コース」34名の受講生を迎え、8月1日から3か月半にわたり38講座を実施してきました。

また、本年度の「チャレンジ塾」プログラムについては、食の6次産業化分野を担う人材育成、キャリアアップを支援する国の認定制度である「食の6次産業化プロデューサー」の育成プログラムにも認証されており、農や食ビジネスに携わる人材のキャリアアップを支援し、活躍できる人材の育成にも寄与しています。

閉講式に先立って実施したビジネスプラン発表会では、14名の受講生が今後のビジネスプランを発表し、それぞれの今後の商品開発や取組についての提案がなされました。引き続き行われた閉講式では、

主催者の宮協理事長より各コースの受講生代表者に修了証が授与され、来賓の水田九州農政局宮崎地域センター長、興柁宮崎県農政水産部次長よりあいさつをいただきました。この塾を通じて知識の習得のみならず、受講生同士の交流・ネットワークも広がるなど、これからの6次化に向けた活躍が期待されます。 【新農業支援課】



平成26年度みやざき6次産業化チャレンジ塾 閉講式 於 ニューウェルシティ宮崎 (H26.11.11)

これからの行事予定

日時	行事	会場	問合せ
12月10日(水)～1月8日(木)	農地中間管理 農用地等借受希望者公募	各市町村農政担当課窓口	農地第一課
2月2日(月)～2月6日(金)	みやぎき農業実践塾「体験講座」	県立農業大学校農業総合研修センター他	担い手支援課
2月8日(日)	新・農業人フェア 東京会場	東京国際フォーラム	担い手支援課
2月12日(木)・13日(金)	西諸県地域6次産業化セミナー	ガーデンベルズ小林	新農業支援課
2月19日(木)・20日(金)	南那珂地域6次産業化セミナー	日南市生涯学習センターまなびピア	新農業支援課
3月6日(金)・7日(土)	北諸県地域6次産業化セミナー	都城市総合文化ホール	新農業支援課

！
地域6次産業化セミナーは、ほかの地域でも実施予定です。日時・会場が決まりましたら改めてお知らせいたします。



農業実践塾「体験講座」は、実際の作業を通じて農業を体感することで、就農意欲を高める目的があります。少人数で行う濃い内容が魅力です。

6次産業化地域相談会の開催について

公社では、みやぎき6次産業化サポートセンターを設置し、6次産業化を目指す農林漁業者や農業法人の皆様の相談対応のほか、国の総合化事業計画の策定支援や認定後のフォローアップ支援を行っています。その中で、6次産業化を目指す案件の掘り起しや地域への6次産業化の推進を図るため、県内の農業改良普及センターと連携して毎月1回、水曜日に「6次産業化地域相談会」を開催しています。6次産業化に関心のある方、チャレンジしたい方は、ぜひ最寄りの農業改良普及センターへご相談ください。

6次産業化地域相談会の開催日程

日程	開催場所 (農業改良普及センター)	連絡先
第1水曜日	中部	(0985) 30-6121
	児湯	(0983) 43-2311
	西諸県	(0984) 23-5105
第2水曜日	南那珂	(0987) 21-9550
	北諸県	(0986) 38-1554
	東臼杵北部	(0982) 32-3216
第4水曜日	西臼杵	(0982) 72-2158
	東臼杵南部	(0982) 68-3100



※相談時間は午前10時から午後3時までです。お待たせしないために予約制としておりますので、相談ご希望の方は事前連絡をお願いします。

豊かな農業経営・新しい未来のために

発行 公益社団法人宮崎県農業振興公社
〒880-0913 宮崎市恒久1丁目7番地14
電話 0985(51)2011 FAX0985(51)8006